

SW支援システムの安全性、保守性向上ならびに性能の改善に係るシステム調査業務委託
について
(案)

SW支援システムは 2023 年度に「老朽化機器対策」を実施した際にシステムの安全性、保守性ならびに性能の改善が可能であるプログラム箇所を検出していた。この箇所の具体的な特定と改善効果の確認を行い、改善を行うための調査を行う業務委託を実施する。

なお、契約締結時は別途理事会に付議する。

1. 本委託の概要

SW支援システムの安全性、保守性向上ならびに性能改善項目等の詳細な調査

2. 調達方法

(1) 調達先選定：随意契約

【理由】

本件は 2023 年度の老朽化機器対策時に実施したプログラム検査で安全性、保守性ならびに性能面で改善が可能である箇所の調査を実施するものであり、現行システムを保守する富士通株式会社以外では的確な実施が困難であるため、会計規程第 23 条（1）に基づき随意契約とする。

(2) 調達予定先：富士通株式会社

3. 契約期間

契約締結日(2024年8月下旬予定)～2024年12月27日

表 契約概要

件名	SW支援システムの安全性、保守性向上ならびに性能の改善に係るシステム調査委託
目的	SW支援システムの安全性、保守性向上ならびに性能の改善
委託内容	開発環境の構築、プログラムの分析、プログラムの改善方法の検討と評価、プログラム改善計画の作成と説明
委託先	富士通株式会社
契約期間	契約締結日～2024年12月27日
契約形態	請負

以上

【添付資料】

別紙：SW支援システムの安全性、保守性向上ならびに性能の改善に係る調査業務委託仕様書

※別紙は、情報管理規程第4条（情報の格付の区分）の規定に基づき非公表とする。